

新公立病院改革プランの点検・評価の概要
(平成28年度実績)

団 体 名	平内町								
プ ラ ン の 名 称	平内町国民健康保険平内中央病院								
策 定 日	平成 29 年		3 月		15 日				
対 象 期 間	平成 28 年度		～		平成 32 年度				
病院の現状	病 院 名	平内町国民健康保険平内中央病院			現在の経営形態	公営企業法全部適用			
	所 在 地	平内町大字小湊字外の沢1番地1							
	平成28年度当初の許可病床数 (平成28年4月1日現在)	病床種別	一般	療養	精神	結核	感染症	計	
		一般・療養病床の病床機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計※	※一般・療養病床の合計数と一致すること	
平成28年度中の許可病床数の変更状況 (平成29年2月1日変更)	病床種別	一般	療養	精神	結核	感染症	計		
	一般・療養病床の病床機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計※	※一般・療養病床の合計数と一致すること		
(1) 地域医療構想を踏まえた役割の明確化	① 地域医療構想を踏まえた当該病院の果たすべき役割とそれに向けた取組状況	地域から求められる医療機能を充実させるためには、汎用的疾患を中心とした二次救急医療の充実と近隣基幹病院との医療連携強化による機能分化が必要と考え、回復期リハビリテーション医療を充実させ、比較的医療依存度の高いポストアキュートの患者を早期に基幹病院から受け入れ、在宅復帰率を向上させる地域包括ケア病床を充実させていくこととしている一環として28年度は一般病床を地域包括ケア病床へ4床機能転換した。							
	② 地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割とそれに向けた取組状況	地域包括ケアシステムを支える役割を担うことができる病床を生かし、入院から在宅にスムーズに移行するための準備、調整を行うプロセスやチーム医療による在宅医療(訪問診療、訪問看護、訪問リハ等)の提供を積極的に実施しながら、地域包括ケアシステムの一翼を担っていくこととしていることから、手始めに28年度から訪問リハスタッフを2名体制としている。							
	③ 一般会計負担の考え方	28年度は県補助金(核燃料物質等取扱交付金)があることから、総務省通知の「地方公営企業繰出金について」で示されている繰出基準を下回った繰入金となった。							
	④ 医療機能等指標に係る数値目標	上段:目標、中段:実績、下段:達成度							
1)医療機能・医療品質に係るもの	救急患者数(人)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	備考
				900	927	955	984	1014	
	手術件数(件)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
		1170	922	788					
	在宅復帰率(%)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
				87.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	訪問診療・看護・リハ	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
				700	721	743	766	789	
	紹介率(%)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
				111.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
逆紹介率(%)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			94	95	95	95	95		
健康・医療相談件数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			97.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
2)その他	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	備考	
			380	392	404	417	430		
5) 住民の理解のための取組	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			105.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
26年度(実績)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			19	22	25	28	31		
26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			115.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			26	25	25	25	25		
26年度(実績)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
健康・医療相談件数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			4,000	4,400	4,600	4,800	4,900		
26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			118.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
28年度の実績は無									

① 経営の効率化	① 経営指標に係る数値目標	上段:目標、中段:実績、下段:達成度							
	1)収支改善に係るもの	26年度(実績)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	備考
	経常収支比率(%)			105.0	102.9	103.9	105.2	105.2	
		91.8	100.5	104.0					
	医業収支比率(%)			99.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		74.3	84.1	82.9	86.2	86.8	88.2	88.2	
	累積欠損金比率(%)			103.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		167.4	140.3	139.4	126.0	120.4	112.6	106.5	
				98.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	2)経費削減に係るもの	26年度(実績)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	備考
	後発医薬品使用割合(%)			70.0	75.0	78.0	80.0	80.0	
		29.7	42.5	77.0					
	医業収益に対する材料費の割合(%)			110.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		13.1	11.4	10.8	10.9	10.9	10.7	10.7	
				98.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	3)収入確保に係るもの	26年度(実績)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	備考
	病床利用率(%)			84.0	87.4	88.2	89.1	89.1	
		74.2	83.9	86.0					
患者1人1日当たり診療収入(一般病床)			102.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	28,687	33,325	34,697	34,074	34,074	34,200	34,300		
" (地域包括ケア病床)			100.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	28,077	30,460	30,629	30,519	30,519	30,700	30,900		
" (療養病床)			100.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	20,770	20,976	21,820	21,404	21,404	22,000	22,000		
			99.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
4)経営の安定性に係るもの	26年度(実績)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	備考	
企業債残高(千円)			1,616,968	1,431,030	1,244,073	1,051,613	864,033		
	1,888,077	1,791,443	1,645,068						
			101.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
② 目標達成に向けた具体的な取組		計画			実績				
	民間的経営手法の導入	28年度の計画は無							
	事業規模・事業形態の見直し	同上							
	経費削減・抑制対策	同上							
	収入増加・確保対策	同上							
	その他	同上							
③ 再編・ネットワーク化に向けた取組	再編・ネットワーク化については、広域的な取組が必要であり、個々の病院又は個々の自治体だけで推進できるものではなく、複数の病院等が関係する課題であるため、県の主体的な参画と積極的な取組なくして実施は困難なことから、具体的な取組は実施していない。								

(4) 経営形態の見直し	経営形態の見直しに向けた取組	<p>当院では、平成27年度から経営形態を地方公営企業法の全部適用に移行したところであり、現時点では十分とはいえないまでも民間手法を取り入れ、積極的に経営改善に取り組んでいることから、計画期間中は経営状況や成果を検証する期間とし、具体的な取組は実施していない。</p>
総合評価		<p>評価委員会では、病院の取組みや実績を勘案した結果、計画策定が計画開始初年度末となったことから、概ね計画通りの進捗状況であることは当然のことと思われるが、計画を下回った項目もあることから、計画の見直しを視野に再度検討が必要と思われると評価する。今後とも年度計画に沿って、引き続き目標達成に努めるとともに病院運営に尽力をお願いする。</p>
その他特記事項		